



2017年度第3四半期決算概要

株式会社MonotaRO
www.monotaro.com

事業概要と特長・差別化戦略

■ 主な事業内容

- インターネット等を利用した、事業者向け工場・工事用、自動車整備用等の間接資材の通信販売
(商品点数:1,300万点・うち当日出荷対象商品50万点、在庫点数30.5万点)

■ 販売商品の特徴

- 種類は多岐にわたり、顧客にとっては価格よりも利便性が重要

■ 従業員数(連結)

	正社員	アルバイト・派遣	計
本社等	312	224	536
配送センター	56	957	1,013
計	368	1,181	1,549

■ 主な競合

- 訪問工具商・金物屋・自動車部品商、インターネット通販サイト等

■ 主な顧客層

- 製造業、建設・工事業、自動車整備業等(中小企業が中心顧客)

■ 市場規模

- 5～10兆円

■ 経営戦略

- インターネットを活用して規模の経済を実現し幅広い商材と高い検索性で差別化する。
- 累積する受注・顧客データベースを整備分析したマーケティングで顧客を囲い込む。
- 自社ソフト開発からコンテンツ制作までを行うことで高い生産性を実現する。

2017年度第3四半期 【単体】決算概要

【単体】2017年度第3四半期 決算の概略

- 売上 61,388百万円(前年同期比+25.8%、計画比+4.6%)
 - ・ リスティング広告強化、検索機能向上を含むランディングページ改善、TVCM等が奏功し新規顧客獲得増(3Q累計: +390千口座獲得・9月獲得49.3千は過去最高)および利用頻度向上キャンペーン、物流施策実施、マクロ経済環境好調等により、既存顧客売上増となり、対前年・計画増。
 - ・ 連携社数増・利用増に伴い大企業向け売上も対前年・計画増。
- 売上総利益 19,121百万円(前年同期比+23.4%、計画比+2.7%)
 - ・ 売上総利益率(GP%)は前年比△0.6ポイント。ただし、2017年度からの原価計上変更の影響を除いたGP%は31.6% (※) で実質前年比は△0.1ポイント。売上増に伴うNB/国内商品売上比率増および笠間DCからの配送サービス向上のためのコスト増をPB/輸入商品の仕入最適化でカバーできず対前年減。
 - ・ GP%計画比は△0.6ポイント。主な要因は、NB/国内商品売上比率の上昇、利用頻度向上キャンペーンに伴う注文単価低下による配送料率の上昇、配送業者の値上げ。
- 販売管理費 10,301百万円(前年同期比+22.4%、計画比+3.5%)
 - ・ 販売管理费率(販管费率)は前年比△0.4ポイント。ただし、原価計上変更の影響を除いた販管费率は17.3% (※) で実質前年比は+0.1ポイント。売上増に伴い物流関連外の販管費は売上比減となったが、笠間DC今期稼働開始の関連コストにより販管费率は対前年増。
 - ・ 販管费率計画比は△0.2ポイント。売上対計画増による物流関連外販管費の売上比減が主因。
- 営業利益 8,819百万円(前年同期比+24.7%、計画比+1.8%)
- 当期純利益 6,248百万円(前年同期比+32.0%、計画比+5.1%)
 - ・ 法人税減(実効税率低下、生産性向上設備投資促進税制優遇)等により対前年増。
 - ・ 生産性向上設備投資促進税制優遇による法人税等減により対計画増。

※ 2017年度からクレジットカード支払手数料を販売管理費から売上原価へ計上変更。

【単体】2017年度第3四半期 損益計算書サマリー

	2016年Q3累計 実績		2017年Q3累計 実績		
	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	前年比
売上高	48,812		61,388		+25.8%
売上総利益	15,490	31.7%	19,121	31.1%	+23.4%
販売管理費	8,418	17.2%	10,301	16.8%	+22.4%
営業利益	7,071	14.5%	8,819	14.4%	+24.7%
経常利益	7,075	14.5%	8,871	14.5%	+25.4%
当期純利益	4,732	9.7%	6,248	10.2%	+32.0%

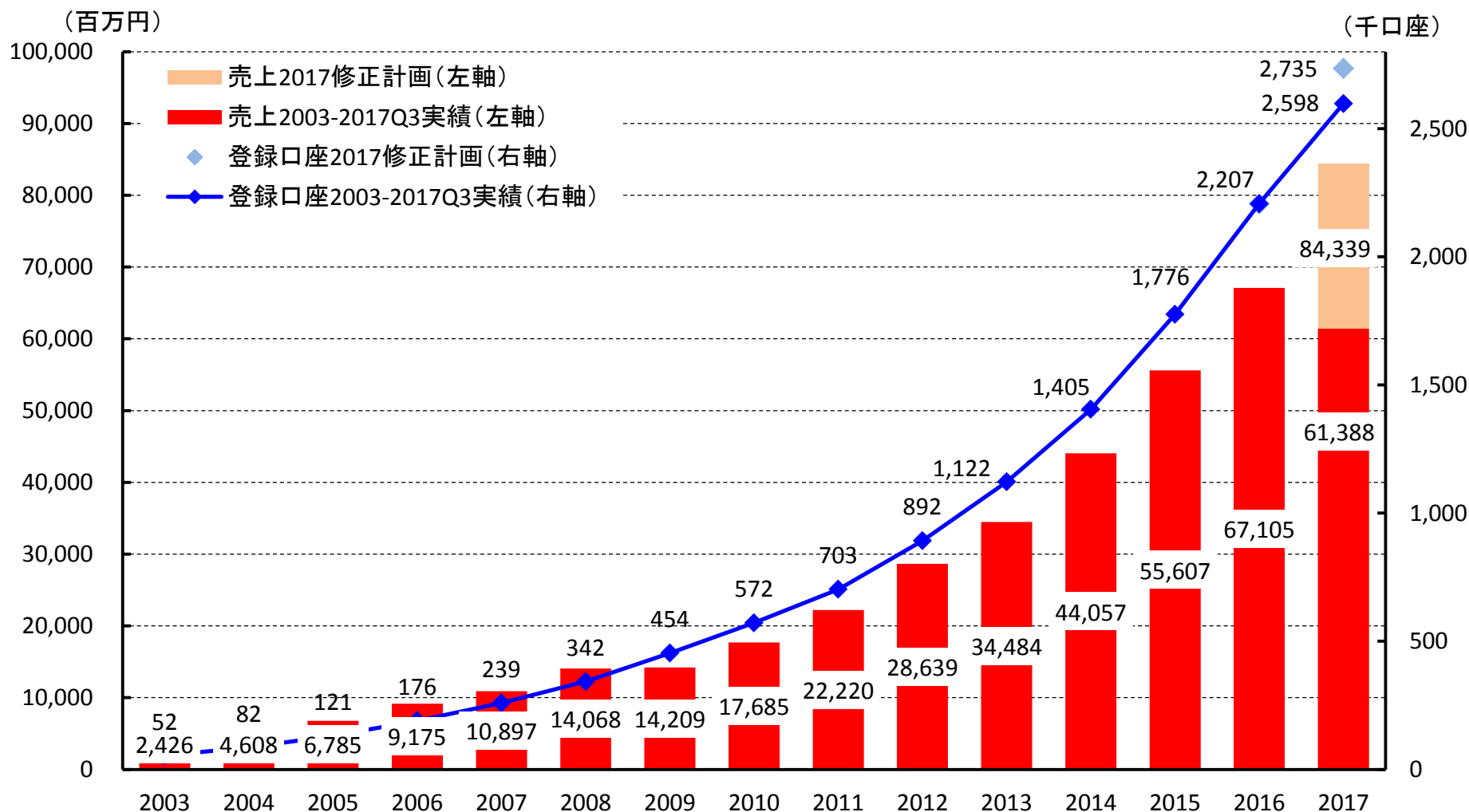
【単体】2017年度第3四半期 貸借対照表サマリー

		2016年 9月	2016年 12月	2017年 9月	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	構成比
資産の部					
流動資産	現預金	6,065	6,536	4,703	11.8%
	売掛金	6,908	7,502	9,576	24.1%
	棚卸資産	5,718	5,704	7,738	19.5%
	その他	2,802	3,037	3,664	9.2%
流動資産合計		21,495	22,780	25,683	64.6%
固定資産	有形固定資産	7,380	10,298	10,036	25.2%
	無形固定資産	1,040	1,054	1,212	3.1%
	投資その他資産	2,685	2,681	2,832	7.1%
固定資産合計		11,106	14,034	14,082	35.4%
資産合計		32,601	36,814	39,765	

		2016年 9月	2016年 12月	2017年 9月	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	構成比
負債の部					
流動負債	買掛金	4,712	5,063	5,997	15.1%
	短期借入金等	225	225	2,150	5.4%
	その他	4,689	6,692	4,309	10.8%
流動負債合計		9,626	11,981	12,457	31.3%
固定負債合計		6,809	6,750	5,446	13.7%
負債合計		16,435	18,732	17,904	45.0%
純資産の部					
株主資本合計		16,109	18,026	21,808	54.8%
新株予約権		56	55	52	0.1%
純資産合計		16,166	18,081	21,861	55.0%
負債・純資産合計		32,601	36,814	39,765	

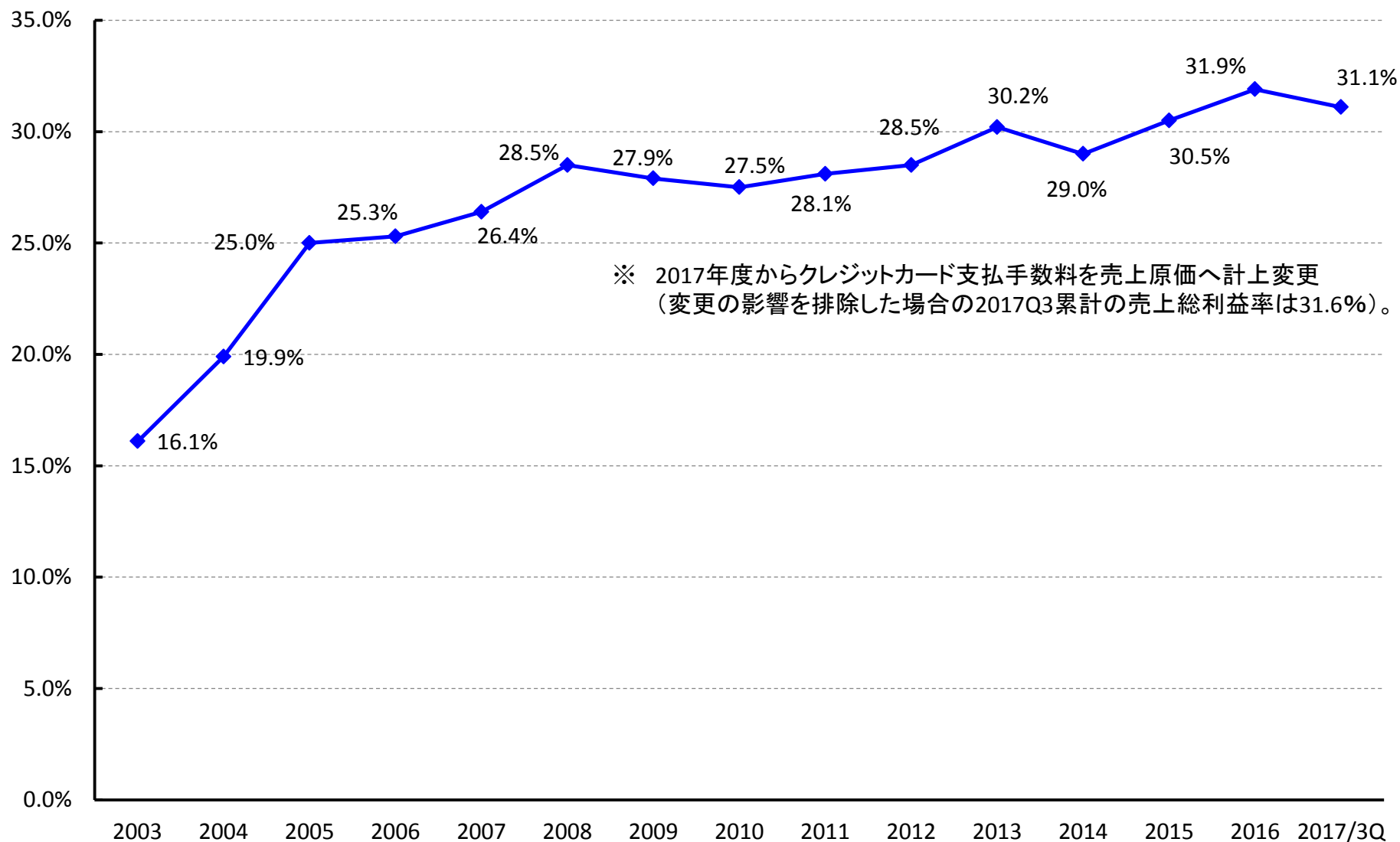
※短期借入金等・・・短期借入金および一年内返済長期借入金

【単体】売上高と顧客数の推移

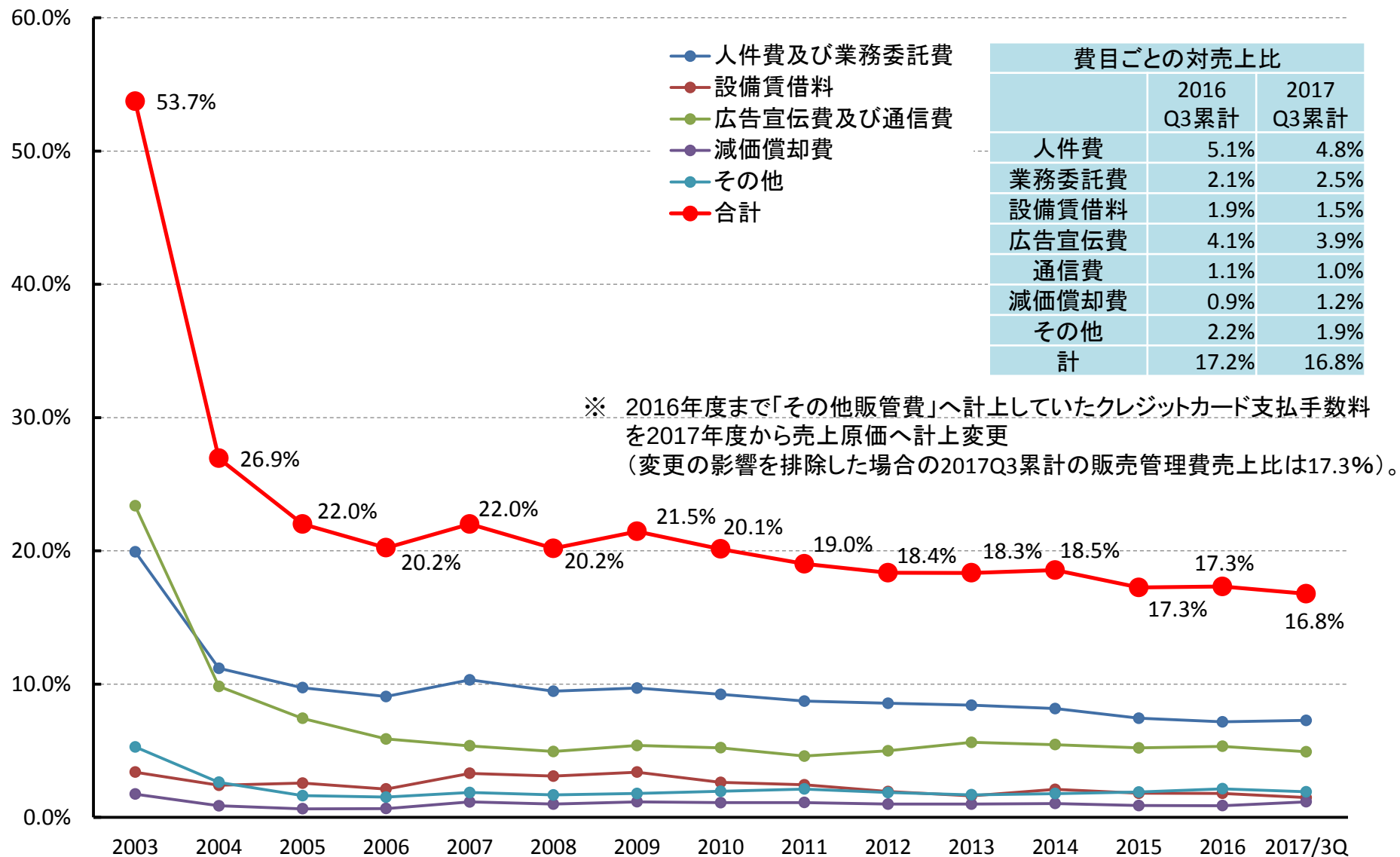


	2016年12月末	2017年9月末		2017年12月末(修正計画)	
登録口座数	2,207,427	2,598,187	+390,760 (対2016年12月末)	2,735,427	+528,000 (対2016年12月末)

【単体】売上総利益率の推移



【単体】販売管理費の推移(売上比)



2017年度第3四半期 【連結】決算概要

【連結】2017年度第3四半期 損益計算書サマリー

	2016年Q3累計 実績		2017年Q3累計 実績		
	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	前年比
売上高	50,553		64,057		+26.7%
売上総利益	15,833	31.3%	19,637	30.7%	+24.0%
販売管理費	8,960	17.7%	11,078	17.3%	+23.6%
営業利益	6,873	13.6%	8,559	13.4%	+24.5%
経常利益	6,874	13.6%	8,620	13.5%	+25.4%
当期純利益	4,535	9.0%	5,996	9.4%	+32.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,535	9.0%	6,053	9.4%	+33.5%

【連結】2017年度第3四半期 貸借対照表サマリー

		2016年 9月	2016年 12月	2017年 9月	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	構成比
資産の部					
流動資産	現預金	6,710	7,229	5,315	13.6%
	売掛金	6,989	7,569	9,609	24.6%
	棚卸資産	5,967	5,993	8,075	20.7%
	その他	2,859	3,089	3,754	9.6%
流動資産合計		22,526	23,881	26,755	68.5%
固定資産	有形固定資産	7,416	10,331	10,059	25.8%
	無形固定資産	1,185	1,204	1,346	3.4%
	投資その他資産	936	936	895	2.3%
固定資産合計		9,538	12,471	12,301	31.5%
資産合計		32,065	36,353	39,056	

		2016年 9月	2016年 12月	2017年 9月	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	構成比
負債の部					
流動負債	買掛金	4,894	5,302	6,244	16.0%
	短期借入金等	225	225	2,150	5.5%
	その他	4,759	6,780	4,404	11.3%
流動負債合計		9,878	12,308	12,799	32.8%
固定負債合計		6,830	6,781	5,472	14.0%
負債合計		16,708	19,089	18,272	46.8%
純資産の部					
株主資本合計		15,133	16,983	20,571	52.7%
その他		224	279	213	0.5%
純資産合計		15,357	17,263	20,784	53.2%
負債・純資産合計		32,065	36,353	39,056	

※短期借入金等・・・短期借入金および一年内返済長期借入金

【連結】2017年度第3四半期 キャッシュフローサマリー

	2016年Q3累計	2017年Q3累計
	金額（百万円）	金額（百万円）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	6,873	8,617
売上債権の増減額	△829	△2,041
棚卸資産の増減額	△564	△2,076
仕入債務の増減額 ((△)減少)	488	937
法人税等の支払額	△3,384	△3,373
その他	63	468
計	2,646	2,531
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産取得による支出	△4,629	△3,206
無形固定資産取得による支出	△312	△438
その他	632	521
計	△4,309	△3,123
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△275	△1,117
セール・アンド・リースバックによる収入	—	2,440
配当金の支払額	△1,971	△2,470
その他	△233	△169
計	△2,480	△1,317
現金および現金同等物に係る換算差額	△35	△3
現金および現金同等物の増減額	△4,178	△1,913
現金および現金同等物の期首残高	10,598	7,229
現金および現金同等物の期末残高	6,419	5,315

**2017年12月期
事業計画修正、
事業戦略および進捗**

2017年度事業計画修正概略

■ 売上 88,006百万円(前年比+26.4%、当初計画比+4.5%)

【単体】

- ・ 各取組み(リスティング広告強化、ランディングページ改善、TVCM放映等)が奏功し3Q累計の新規顧客獲得は対当初計画増。取組みを継続し獲得を528千口座へ拡大(当初計画482千口座)。
- ・ 利用頻度向上キャンペーン・リードタイム短縮施策を継続実施し既存顧客売上も当初計画増。
- ・ 連携社数増・利用増に伴い大企業向け売上計画も当初計画から上方修正。

【海外子会社】

- ・ NAVIMRO(韓国)は34.8億円に下方修正、MONOTARO INDONESIA(インドネシア)はほぼ当初計画通り。

■ 売上総利益 26,905百万円(前年比+22.9%、当初計画比+2.8%)

- ・ 売上増に伴うNB/国内商品売上比率上昇および利用頻度向上キャンペーンに伴う注文単価低下による配送料率の上昇、配送業者の値上げにより、売上総利益率は対当初計画減。

■ 販売管理費 15,110百万円(前年比+21.8%、当初計画比+3.6%)

- ・ 物流関連コスト売上比は当初計画比増となるが、他販管費をコントロールし、販売管理費率は当初計画から改善。

■ 営業利益 11,795百万円(前年比+24.2%、当初計画比+1.7%)

【海外子会社】

- ・ NAVIMRO、MONOTARO INDONESIAともほぼ当初計画通り。

■ 当期純利益 8,295百万円(前年同期比+30.6%、当初計画比+5.8%)

- ・ 売上増および生産性向上設備投資促進税制優遇により、対当初計画増。

【連結】2017年度修正事業計画 損益計算書サマリー

	2016年12月期 実績		2017年12月期 当初計画		2017年12月期 修正計画			
	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	前年比	当初 計画比
売上高	69,647		84,239		88,006		+26.4%	+4.5%
売上総利益	21,895	31.4%	26,182	31.1%	26,905	30.6%	+22.9%	+2.8%
販売管理費	12,401	17.8%	14,585	17.3%	15,110	17.2%	+21.8%	+3.6%
営業利益	9,493	13.6%	11,596	13.8%	11,795	13.4%	+24.2%	+1.7%
経常利益	9,514	13.7%	11,607	13.8%	11,798	13.4%	+24.0%	+1.6%
当期純利益	6,349	9.1%	7,840	9.3%	8,295	9.4%	+30.6%	+5.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,368	9.1%	7,934	9.4%	8,376	9.5%	+31.5%	+5.6%

【単体】2017年度修正事業計画 損益計算書サマリー

	2016年12月期 実績		2017年12月期 当初計画		2017年12月期 修正計画			
	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	前年比	当初 計画比
売上高	67,105		80,240		84,339		+25.7%	+5.1%
売上総利益	21,406	31.9%	25,376	31.6%	26,174	31.0%	+22.3%	+3.1%
販売管理費	11,624	17.3%	13,436	16.7%	14,056	16.7%	+20.9%	+4.6%
営業利益	9,782	14.6%	11,939	14.9%	12,117	14.4%	+23.9%	+1.5%
経常利益	9,800	14.6%	11,939	14.9%	12,109	14.4%	+23.6%	+1.4%
当期純利益	6,631	9.9%	8,172	10.2%	8,608	10.2%	+29.8%	+5.3%

2017年度 事業戦略 Q3進捗 1/3

■ 間接資材プラットフォーム化推進

- 顧客ベースの拡大
 - － 3Q累計の進捗は計画を上回って伸長。リスティング広告強化、ランディングページ改善、TVCM等を継続し、新規口座獲得を拡大。
- 既存顧客向け売上拡大
 - － 利用頻度向上キャンペーンや更なるリードタイム短縮に取組み、顧客当たりの売上増を図る。
- 商品ラインナップ拡大
 - － 取扱商品点数を1,300万点まで拡大。

■ 大企業連携

- 2017年Q3累計実績
 - － 連携社数 410社(前年度末比+101社)、売上62.3億円(前年同期比+57%)
- モノタロウ One Source
 - － 導入済み 11社(前年度末比+2社)。2社で検討中。
- モノタロウ One Source Lite
 - － 導入済み 46社(本年3月にリリース)。37社で検討中。

■ 海外展開

- NAVIMRO(韓国)・・・売上は計画に届かず。営業損失はほぼ計画通り。
 - － 2017年度Q3累計売上 25.4億円(前年同期比 +46.0%、現地通貨ベース +38.6%)。
 - － 2017年度Q3累計営業損失 1.2億円(今年7月単月黒字達成、2018年度通期黒字を計画)。
- MONOTARO INDONESIA(インドネシア)
 - － 2017年度Q3累計売上 1.3億円(2016年10月連結)。
- ロイヤリティ事業
 - － 対象事業の成長に伴い前年から伸長するも、計画を下回る。

2017年度 事業戦略 Q3進捗 2/3

■ 笠間DC稼働に伴う物流の状況

- 2017年4月本格稼働後、計画通りの稼働率向上を継続中。
- 売上対計画増に伴う出荷件数増および笠間DC品数処理数減を尼崎DCの派遣増員等に対応したことにより、人件費・業務委託費の売上比が上昇。これを主因に、販管費に占める物流関連コスト売上比上期実績は対当初計画増で推移。
- 7月以降、DC間在庫・出荷バランスの改善に取り組む中。笠間DCの高生産性リソースの最大活用のため、同DCはQ4末に向け高需要商品を優先的に在庫し品数処理数アップを図る。これにより、物流関連コスト売上比は下期合計で2016年度下期実績以下で着地の見込み。
 - 2017年9月末在庫実績：17万点・12月末在庫計画：18万点以上。

	2016年Q3累計実績		2017年Q3累計実績		
	金額（百万円）	売上比	金額（百万円）	売上比	前年比
売上高（単体）	48,812		61,388		+25.8%
減価償却費	142	0.3%	399	0.7%	+180.9%
人件費・業務委託費	1,501	3.1%	2,091	3.4%	+39.3%
設備賃借料	839	1.7%	832	1.4%	△0.8%
その他	388	0.8%	582	0.9%	+50.0%
合計	2,871	5.9%	3,906	6.4%	+36.1%



2017年度 事業戦略 Q3進捗 3/3

■ 物流関連コスト(実績・修正計画)

	2016年上期 実績		2017年上期 当初計画		2017年上期 実績			
	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	前年比	当初計画比
売上高 (単体)	32,147		38,598		40,058		+24.6%	+3.8%
減価償却費	83	0.3%	232	0.6%	224	0.6%	+168.3%	△3.5%
人件費・業務委託費	989	3.1%	1,215	3.1%	1,395	3.5%	+41.1%	+14.9%
設備賃借料	560	1.7%	563	1.5%	566	1.4%	+1.1%	+0.6%
その他	255	0.8%	434	1.1%	402	1.0%	+57.4%	△7.2%
合計	1,888	5.9%	2,445	6.3%	2,589	6.5%	+37.1%	+5.9%

	2016年下期 実績		2017年下期 当初計画		2017年下期 修正計画			
	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	前年比	当初計画比
売上高 (単体)	34,958		41,641		44,280		+26.7%	+6.3%
減価償却費	118	0.3%	368	0.9%	355	0.8%	+200.5%	△3.6%
人件費・業務委託費	1,089	3.1%	1,028	2.5%	1,354	3.1%	+24.4%	+31.6%
設備賃借料	559	1.6%	510	1.2%	526	1.2%	△6.0%	+3.0%
その他	279	0.8%	330	0.8%	373	0.8%	+33.6%	+13.0%
合計	2,047	5.9%	2,238	5.4%	2,609	5.9%	+27.5%	+16.6%

	2016年12月期 実績		2017年12月期 当初計画		2017年12月期 修正計画			
	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比	前年比	当初計画比
売上高 (単体)	67,105		80,240		84,339		+25.7%	+5.1%
減価償却費	201	0.3%	600	0.7%	579	0.7%	+187.2%	△3.6%
人件費・業務委託費	2,078	3.1%	2,243	2.8%	2,750	3.3%	+32.3%	+22.6%
設備賃借料	1,120	1.7%	1,073	1.3%	1,092	1.3%	△2.5%	+1.8%
その他	535	0.8%	764	1.0%	776	0.9%	+45.0%	+1.5%
合計	3,935	5.9%	4,683	5.8%	5,199	6.2%	+32.1%	+11.0%

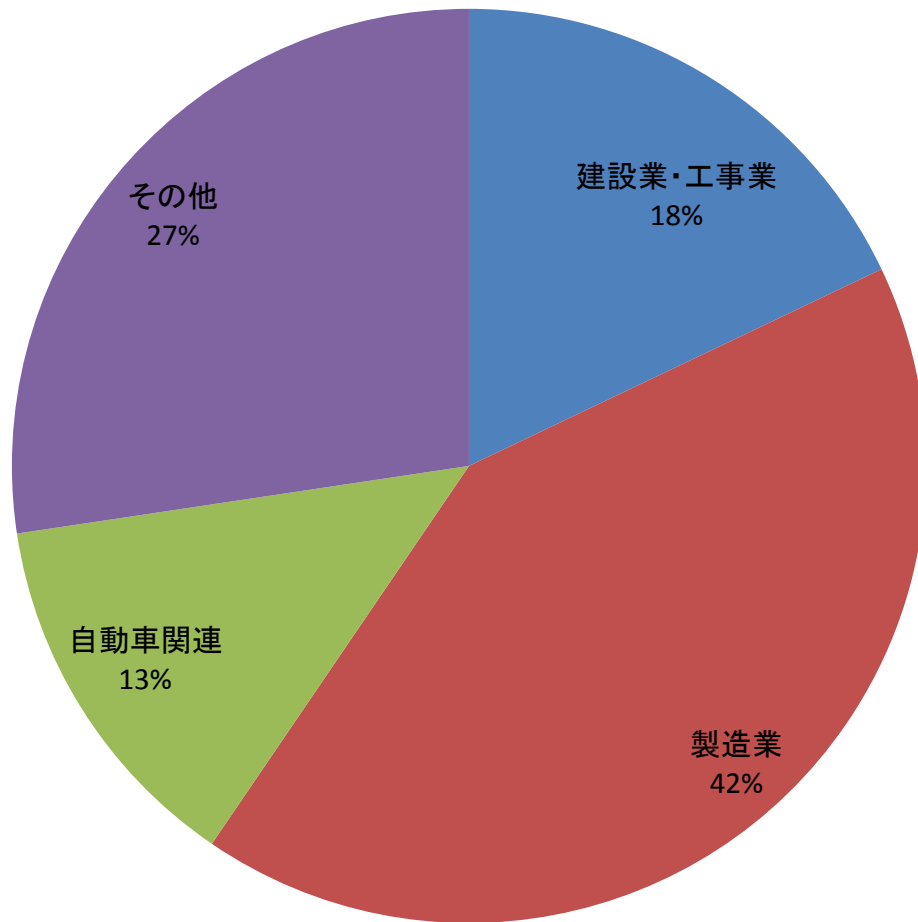
業績予想修正

- 今年度より、公表済の連結業績予想に対して直近の連結業績予想が下記の変動幅のいずれかを超過した場合、修正開示を行うこととしている。
 - 連結売上高: $\pm 5\%$
 - 連結営業利益: $\pm 10\%$
 - 連結経常利益: $\pm 10\%$
 - 親会社株主に帰属する当期純利益: $\pm 10\%$
- Q3末時点で、連結売上の直近予想が当初計画を4.5%超過し開示基準にほぼ達し、更に単体売上の直近予想が当初計画を5.1%超過したことを考慮し、業績予想の修正を開示することとした。

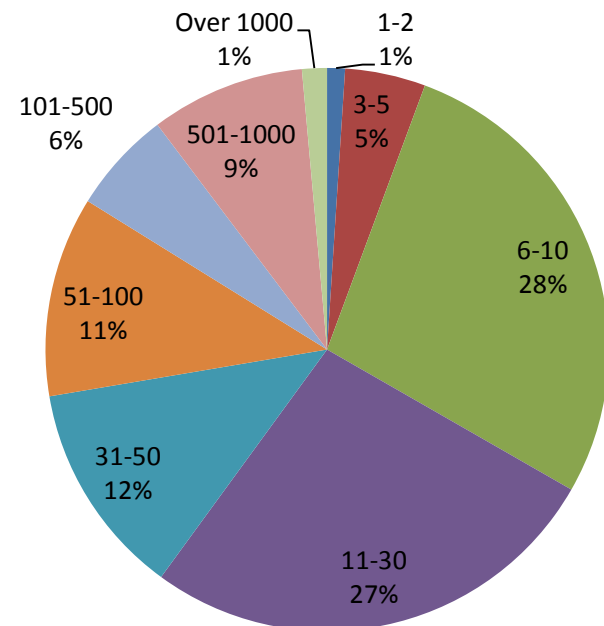
参考資料

顧客属性

顧客の業種



【参考】顧客の規模(従業員数)

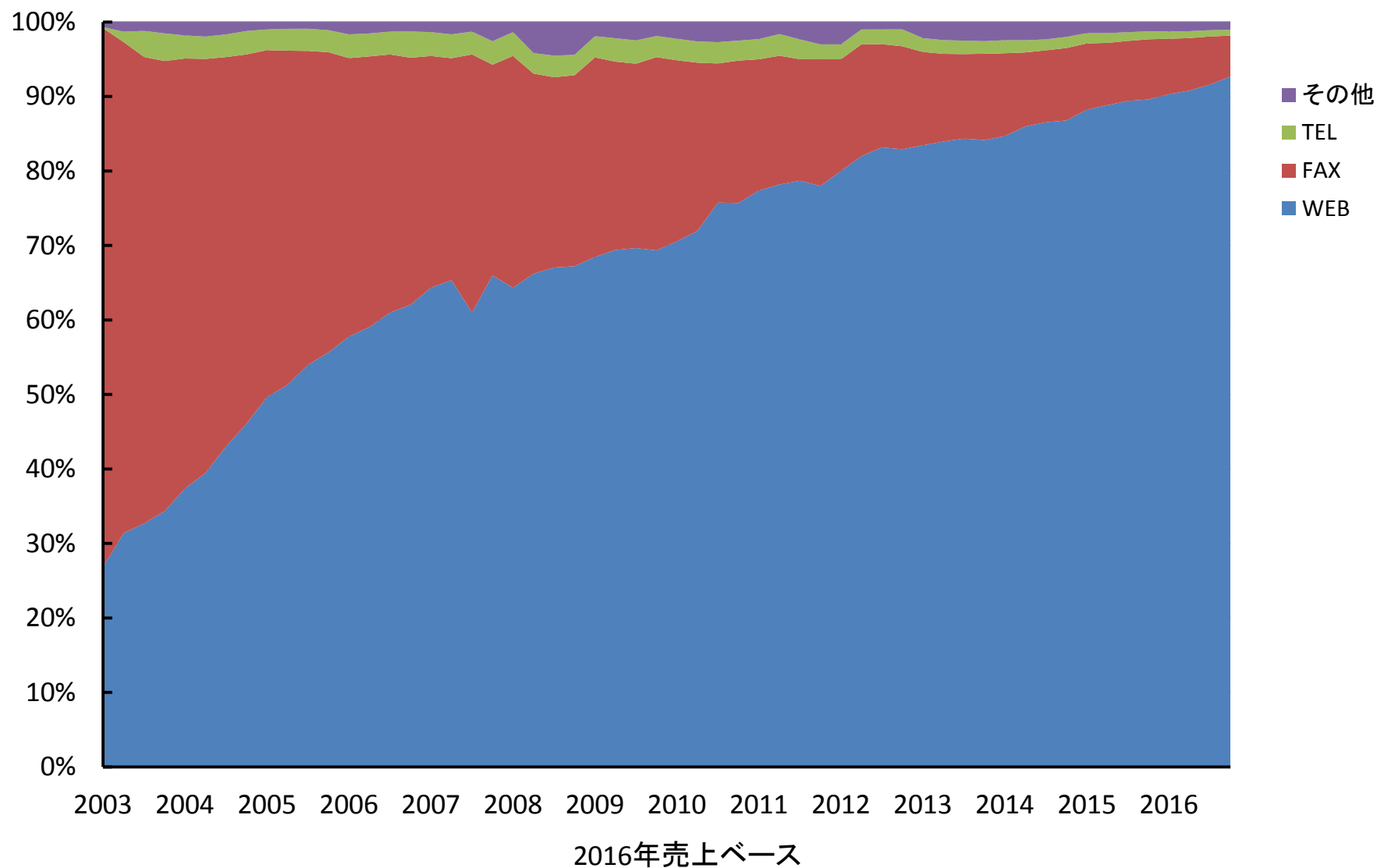


※注: 従業員数は登録時の任意申告であるため、
上記グラフは一部情報に基づくもの。

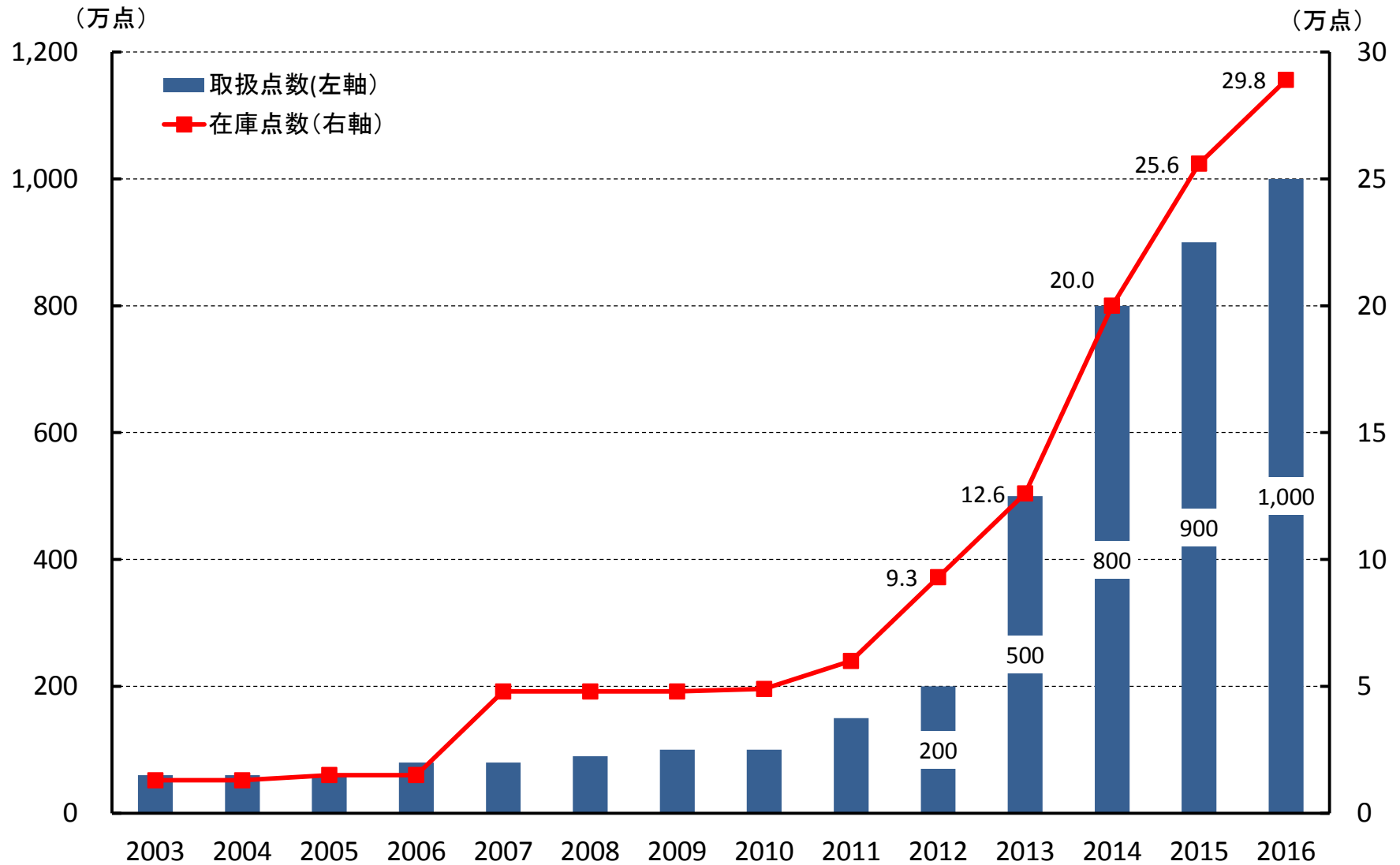
2016年売上ベース

MonotaRO.com受注のみ(大企業連携を除く)

受注方法比率推移



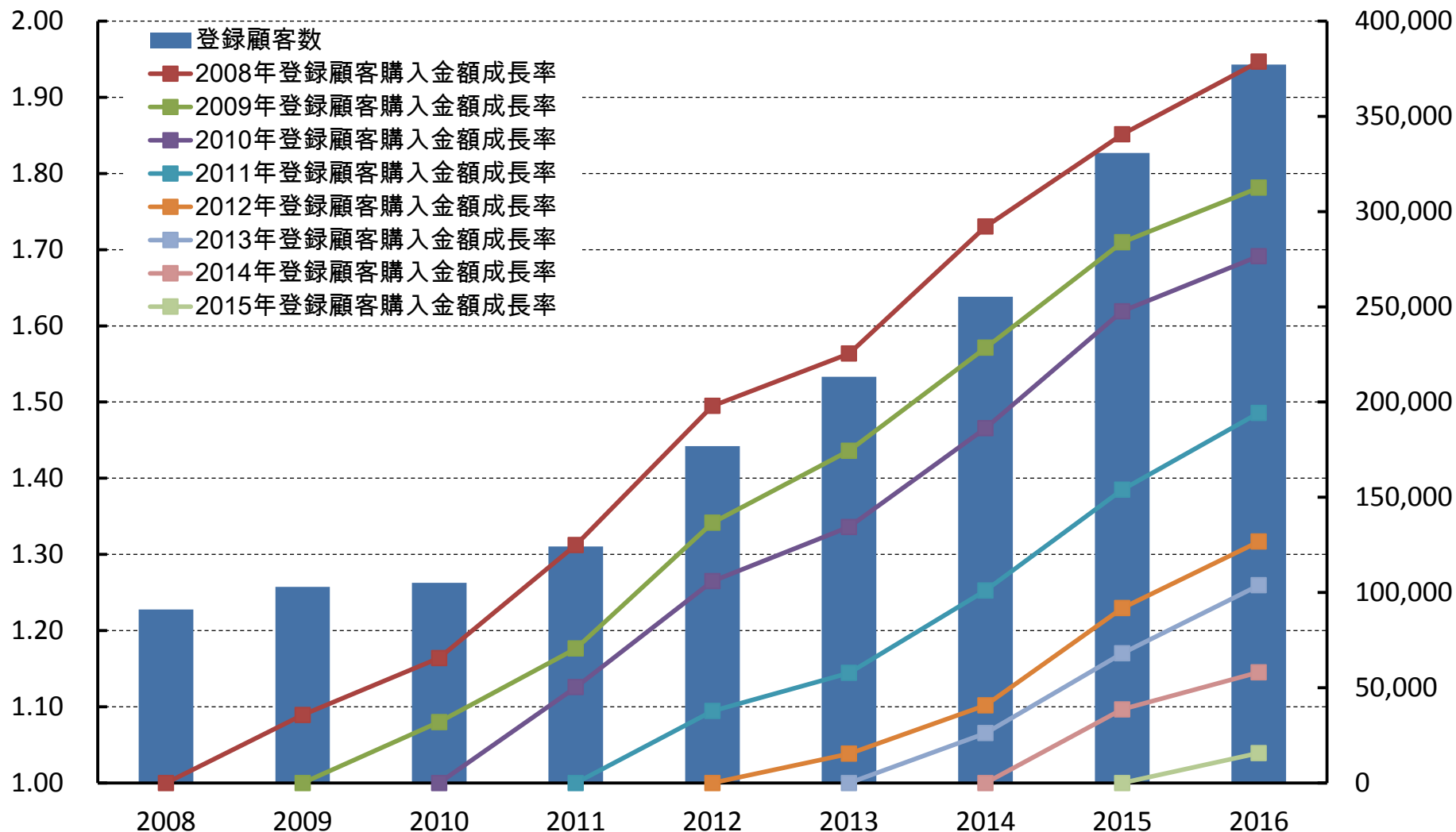
取扱商品点数および在庫点数



年度別登録顧客売上成長推移

(購買金額成長率)

(登録顧客数)



棒グラフは該当年の登録顧客数(右軸)

折れ線グラフは該当年登録顧客への売上合計、登録年度の売上を1とした倍率の推移(左軸)

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としていません。

お問合せ先

IR・広報グループ

Tel:06-4869-7190

Fax:06-4869-7178

Mail: pr@monotaro.com

IR情報: <https://www.monotaro.com/main/ir/>